

アジア現地実習（ベトナム）

研修先について

研修先のベトナム フエは、中部に位置する古都であり、国内外から多くの人々が訪れる観光地です。近年は経済成長・開発が進み、変貌を遂げていますが、貧困問題・環境問題への取り組みが遅れており、当地の重要課題となっています。本実習では、エビ養殖場・ラグーンの保全、森林・生物多様性保護に取り組む国立公園、横浜市が協力する浄水場などを訪問し、現地の方々の話を聞きます。また、フエ大学のゲストハウスに宿泊し、フエ大学の学生達とグループワークを行い、現地の学生と共に、フエが抱える課題（環境問題及びSDGs）を考え、調査し、改善策を提案します。



研修プログラム概要

行き先	ベトナム フエ大学
時期	春期休業中
日数	13日間
費用	約23万円
滞在	ゲストハウス ホテル

1日のスケジュール（例）

DAY1	出発、ダナン着
DAY2	ダナンからフエへ移動
DAY2-8	フエの文化・歴史体験 浄水施設見学 エビ養殖視察 国立公園見学 など
DAY9	フエからダナンに移動
DAY10	ダナン観光 文化体験ツアー
DAY11	ダナン観光 ダナンからハノイへ移動
DAY12	UNDP（国連開発計画）事務所訪問
DAY13	帰国、ハノイから成田へ

研修の様子



フエ大学との交流は現地の学生と意見交換の場となり、とても貴重な機会です。



宿泊場所のフエ大学内ゲストハウス。管理人のご夫婦もおられるので安心です。

学生の体験談

今回この海外短期研修に参加したのは、現地の学生と関わり合えるということに魅力を感じたからです。特に印象に残っていることは、フエ大学の方々との交流です。フエ大学の教授や大学院生によるSDGs、ジェンダーについてのプレゼンテーションを聞く機会や、フエ大学の学生とグループをつくり、共に世界共通の環境問題への調査をする機会がありました。現地の状況を実際を目で見て学び、日本との比較をすることで、より学びを深めることができた研修でした。